

4. 1戸当たり床面積は増加し、
誘導居住水準を1/2が達成
(借家と大都市圏では水準は低い)

⑧ 1戸当たり延べ面積

全国 全体 = 96.2㎡ 【 92.4㎡、 +3.8㎡】

持家 = 125.4㎡ 【122.7㎡、 +2.7㎡】

借家 = 47.7㎡ 【 44.5㎡、 +3.2㎡】

関東大都市圏(全体)
 = 78.0㎡ 【 73.4㎡、 +4.6㎡】

⑨ 最低居住水準未済世帯率

全国 全体 = 4.2% 【 5.1%、 △0.9】

持家 = 1.2% 【 1.3%、 △0.1】

借家 = 9.5% 【11.3%、 △1.8】

関東大都市圏(全体)
 = 6.2% 【 7.8%、 △1.6】

⑩ 誘導居住水準達成率

全国 全体 = 52.2% 【46.5%、 +5.7】

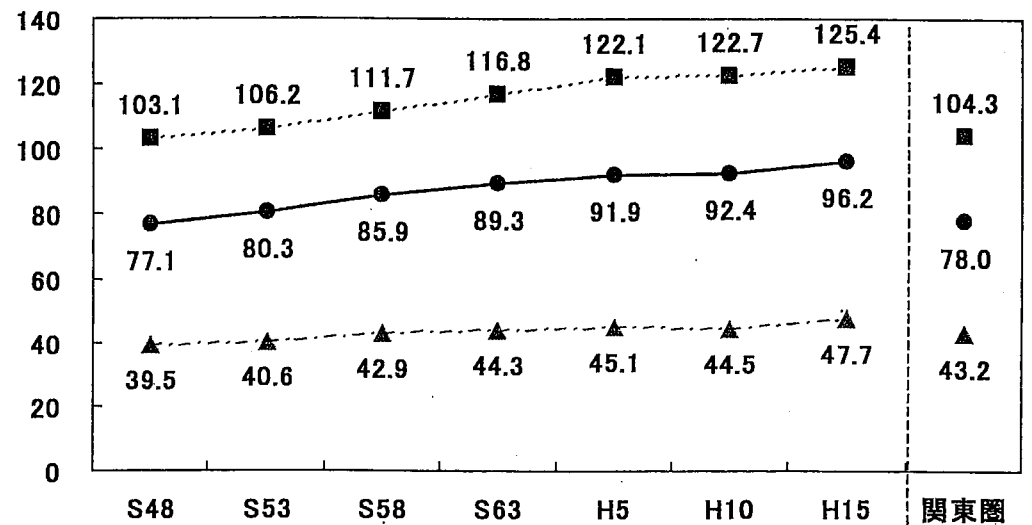
持家 = 64.8% 【58.2%、 +6.6】

借家 = 34.4% 【29.8%、 +4.6】

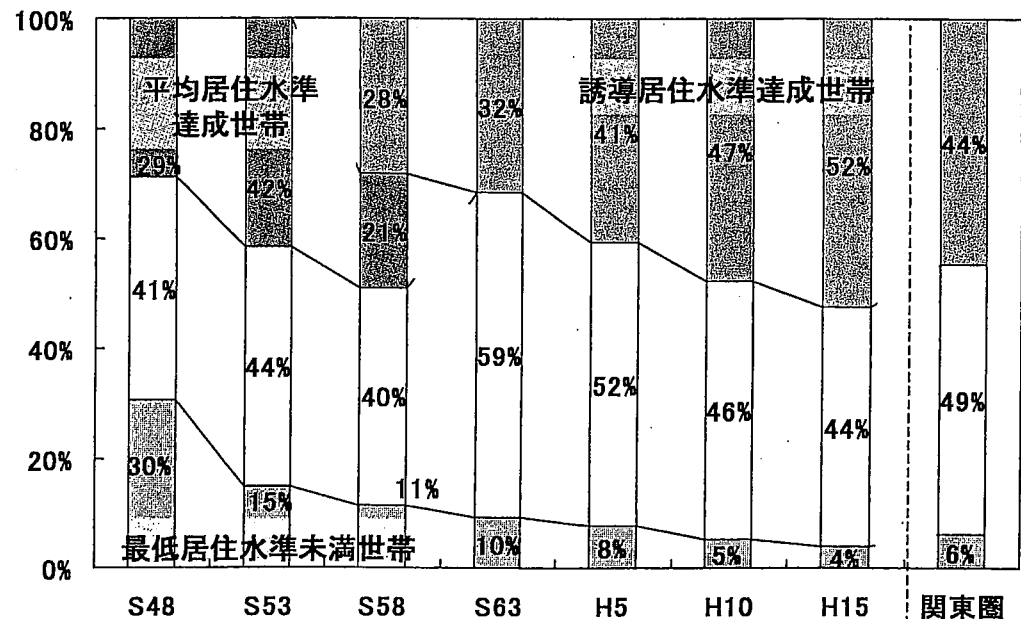
関東大都市圏(全体)
 = 44.4% 【37.7%、 +6.7】

京阪神大都市圏(全体)
 = 47.6% 【41.1%、 +6.5】

平均床面積の推移



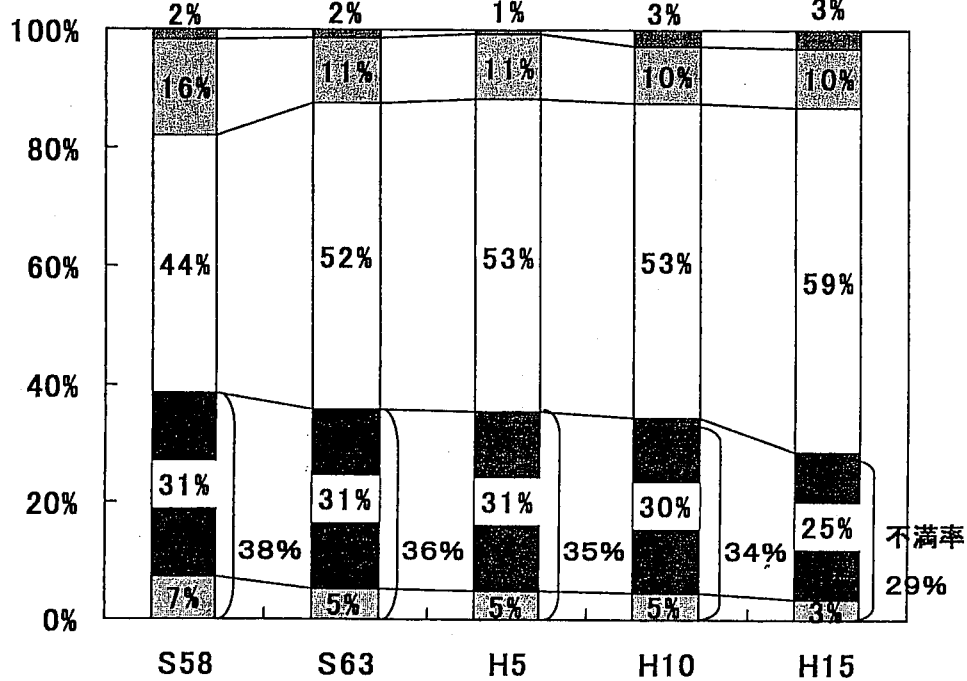
居住水準の推移



1. 住宅・住環境に関する不満率は低下

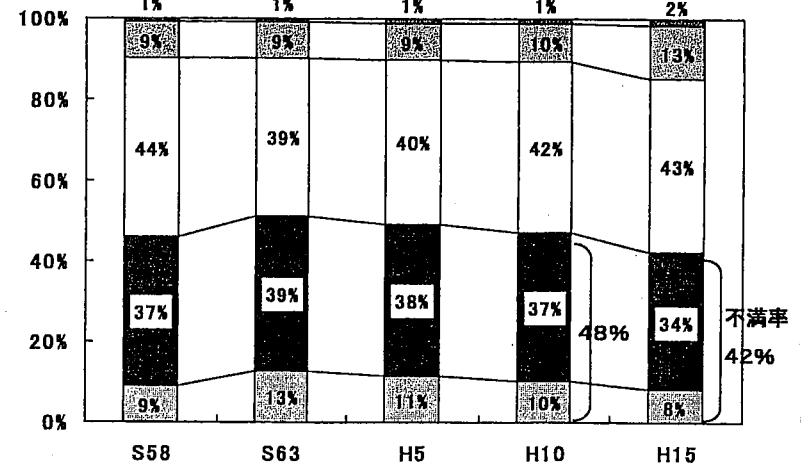
- ①住宅・住環境の総合評価 不満率=29%【34%、△5】
- ②住宅に対する評価 不満率=42%【48%、△6】
- ③住環境に対する評価 不満率=32%【36%、△4】

住宅・住環境の総合評価の推移



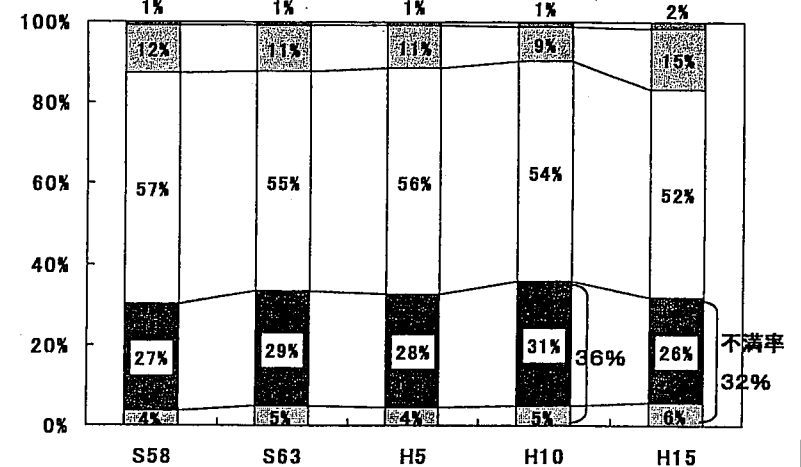
■非常に不満 ■多少不満 □まあ満足 ■満足 ■不明

住宅に対する評価の推移



□非常に不満 ■多少不満 □まあ満足 ■満足 ■不明

住環境に対する評価の推移



□非常に不満 ■多少不満 □まあ満足 ■満足 ■不明

2. 高齢者対応・防犯・省エネ等への関心が高い

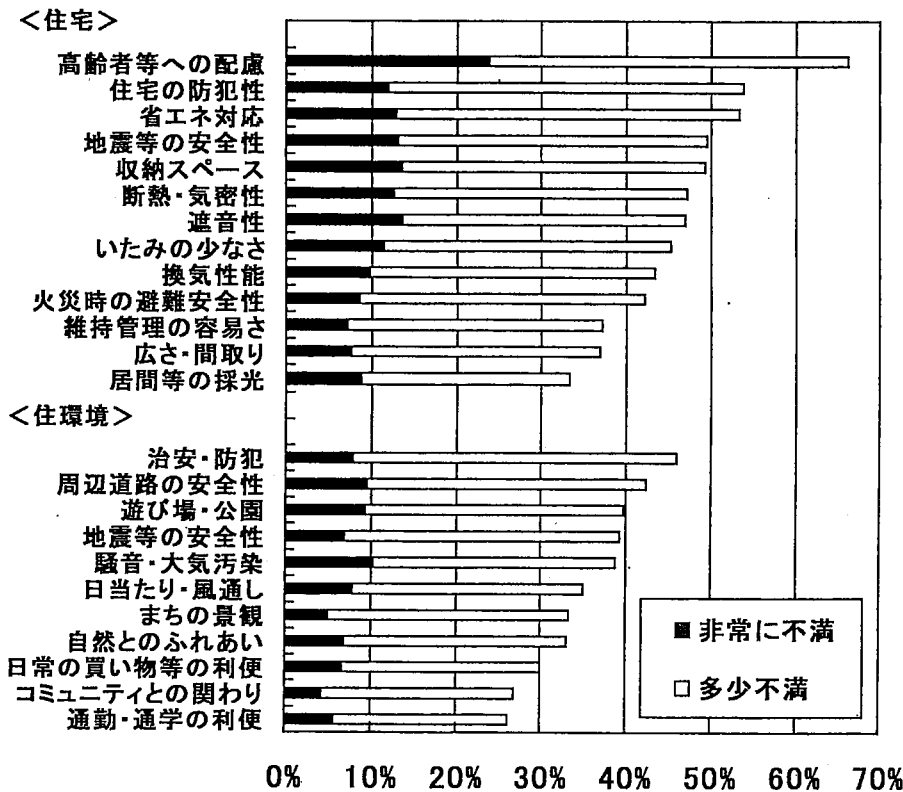
④ 不満率の高い項目（住宅）

- ・ 高齢者等への配慮 不満率＝66%【66%】
- ・ 住宅の防犯性 不満率＝54%【新規質問事項】
- ・ 省エネ対応 不満率＝53%【質問内容変更】
- ・ 耐震等の安全性 不満率＝50%【新規質問事項】

⑤ 不満率の高い項目（住環境）

- ・ 治安・防犯等 不満率＝46%【新規質問事項】
- ・ 周辺道路の安全性 不満率＝42%【40%】

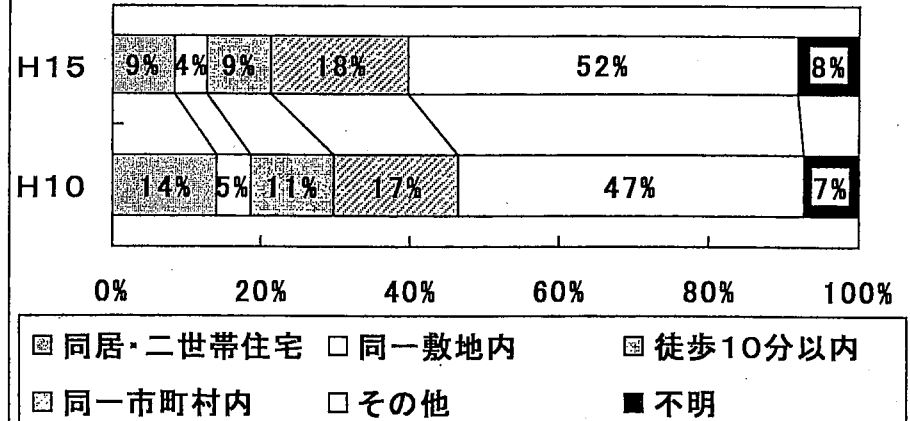
住宅・住環境の各要素に対する不満率



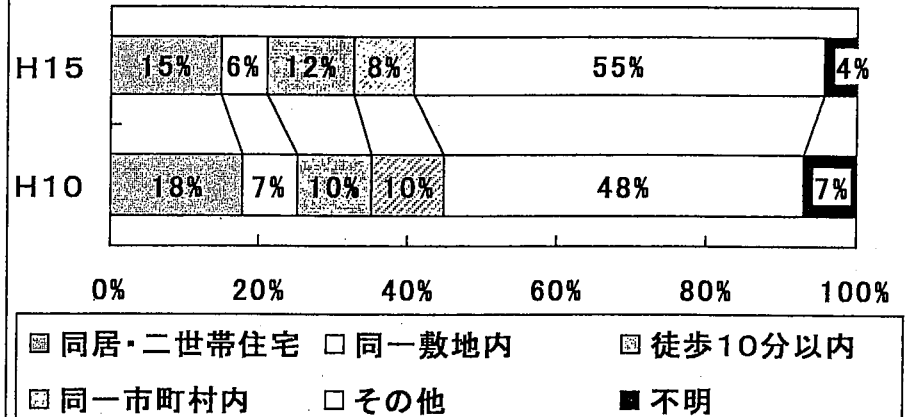
3. 高齢期の子供世帯との同居・近居は、現状・意向ともに減少傾向

- ⑥ 親世帯の子世帯との同居率（高齢者のいる世帯）
8.5%【14.1%、△5.6】
- ⑦ 高齢期の子供世帯との同居意向（全世帯）
15%【18%、△3】

高齢世帯の子世帯との住まい方の現状



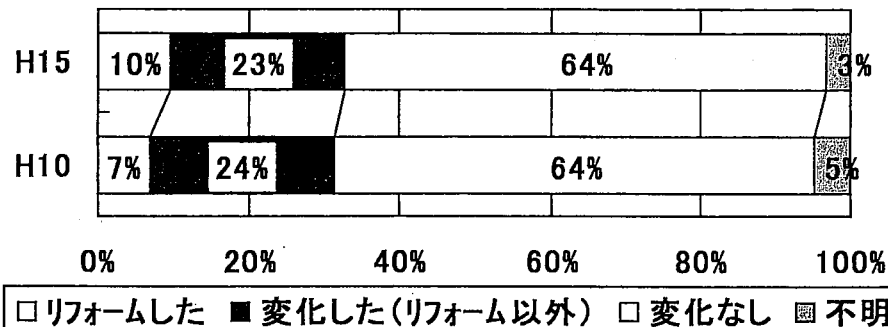
高齢期の子世帯との住まい方の意向



4. 5年間で1/3が転居・リフォーム等を実施、うちリフォームは全体の約1割に増加

- ⑧最近5年間で、住宅の新築・購入・リフォームや賃貸住宅入居等の居住状況の変化のあった世帯
全世帯の33%【32%、+1】
- ⑨うち、リフォーム(増改築・模様替え・修繕等)を実施した世帯(中古購入等に伴う場合を含む)
全世帯の9.7%【7.1%、+2.6】

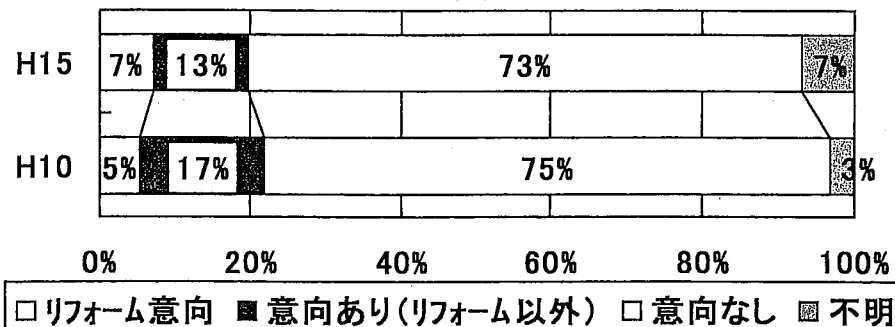
5年間の居住状況の変化



5. 今後1/5が転居・リフォーム等の意向、うちリフォームの意向が増加

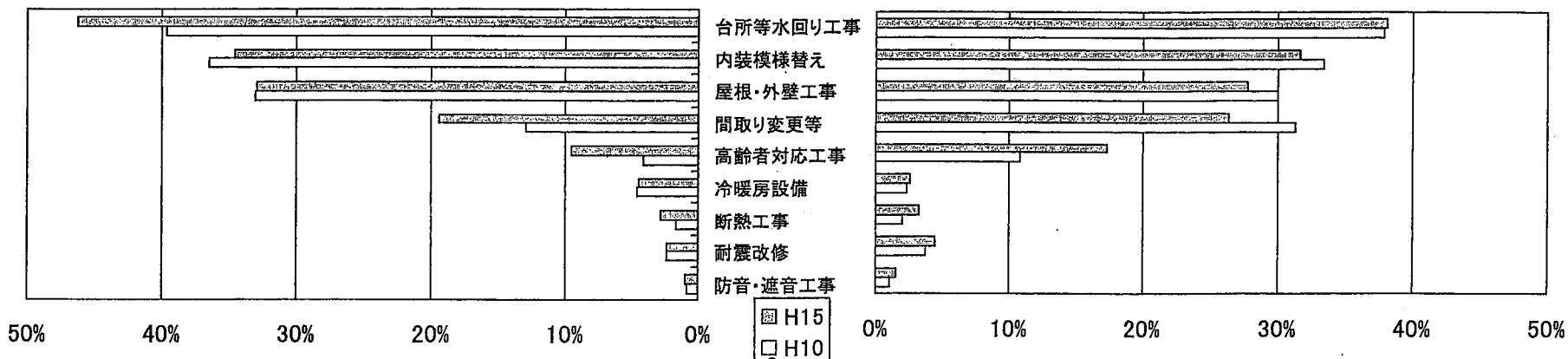
- ⑩今後、住宅の新築・購入・リフォームや賃貸住宅入居等の意向のある世帯
全世帯の20%【22%、△2】
- ⑪うち、リフォーム(増改築・模様替え・修繕等)意向のある世帯
全世帯の7.3%【5.3%、+2.0】

今後の住み替え・改善の意向の変化



6. リフォーム工事の内容は、実績・意向ともに水回り、内・外装が多く、高齢者対応工事の増加が目立つ

実績 リフォーム工事の内容(リフォームした世帯:2項目を回答) 意向



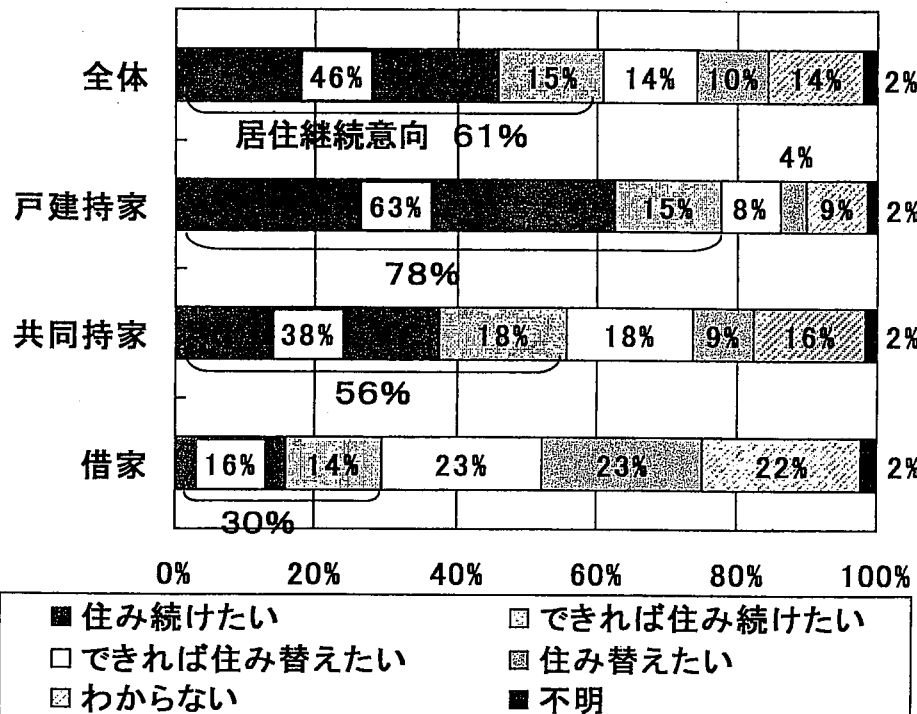
7. 居住継続意向は高く、マンションも「終の棲家」に

⑫ 居住継続意向 = 61%
 マンション(持家の共同住宅)でも55%

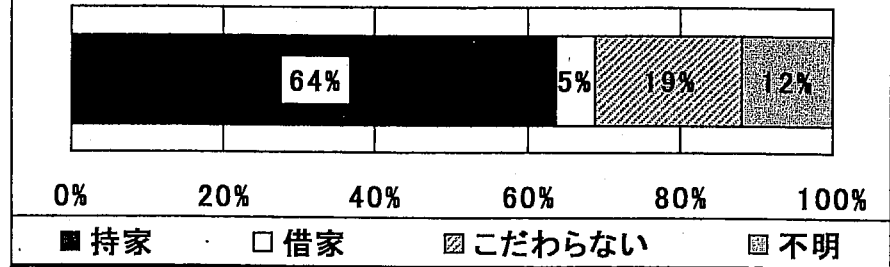
8. 住み替えると仮定した場合の住まいの意向は、
 中古住宅の容認など、ニーズが多様化

- ⑬ 「持家」希望 = 64%、こだわらない = 19%
- ⑭ 「戸建」希望 = 60%、こだわらない = 17%
- ⑮ 「新築」希望 = 54%、こだわらない = 30%
- ⑯ 「郊外」希望 = 28%、こだわらない = 26%、
 「都心等」希望 = 19% 【新設の質問事項】

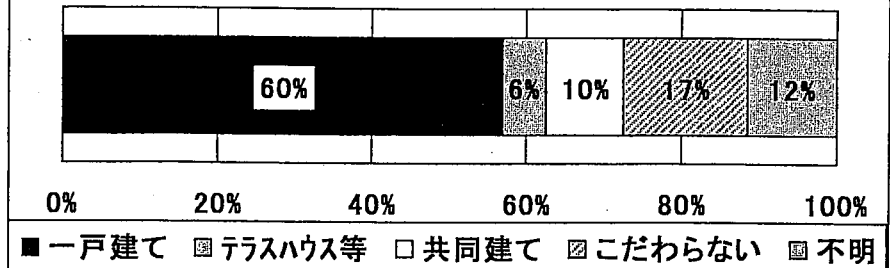
住宅タイプ別の居住継続意向



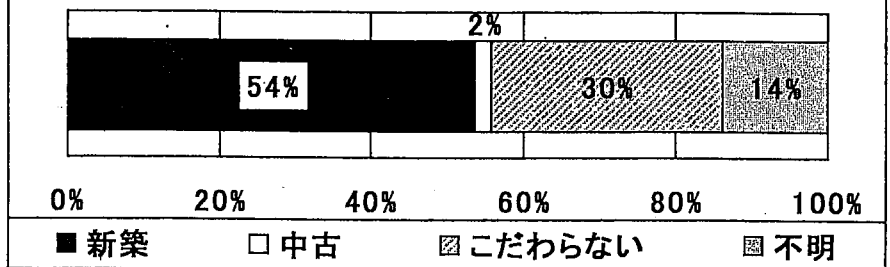
住まいに関する意向(所有関係)



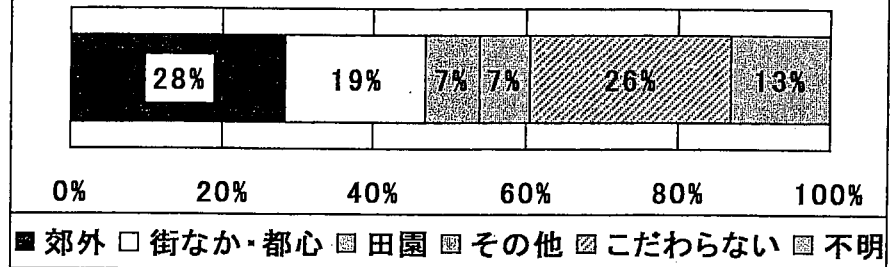
住まいに関する意向(建て方)



住まいに関する意向(新築・中古)



住まいに関する意向(立地)



現在の住居と今後の持家取得意向<個人調査>

	調査数	計	持家	持家以外									(%)		
					この家で準備を進めると、	現在準備を進めようという	持ちたいと、思っている	得たいと思	が、具体的準備は	具、体的準備は	い、と思	定、と思	将、来は	た、いと思	そ、も思
全体	1103	100.0	56.7	42.8(100.0)	(5.5)	(49.2)	(15.3)	(18.4)	(3.8)	(4.9)	(3.0)	0.5			
年代別	29歳以下	198	100.0	14.1	85.4(100.0)	(0.6)	(64.5)	(13.6)	(14.2)	-	(3.6)	(3.6)	0.5		
	30代	302	100.0	42.1	57.6(100.0)	(8.0)	(49.4)	(13.2)	(17.2)	(4.0)	(5.2)	(2.9)	0.3		
	40代	284	100.0	72.5	27.5(100.0)	(6.4)	(35.9)	(23.1)	(17.9)	(6.4)	(7.7)	(2.6)	-		
	50代	248	100.0	81.5	16.9(100.0)	(11.9)	(21.4)	(19.0)	(33.3)	(9.5)	(2.4)	(2.4)	1.6		
	60歳以上	70	100.0	87.1	12.9(100.0)	(11.1)	-	-	(55.6)	(22.2)	(11.1)	-	-		

資料出所：(株)ニッセイ基礎研究所「企業内福利厚生のあり方と今後の勤労者財産形成促進制度の課題について」(平成14年度厚生労働省委託調査研究)